

会 議 要 旨

会 議 名	令和 6 年度 館山市コーラル会議
開 催 日	令和 6 年 7 月 8 日（月）午後 2 時～ 3 時 1 0 分
開 催 場 所	館山市役所 4 号館 第一会議室
出 席 者	[委員(敬称略 50音順)]合計 10 名（欠席 2 名） 青木 鉄弘 石井 敏宏 石渡 秀嗣 井田 友海 鈴木 奈美 館山警察署警務課長 石井 薫 出口 洋子 長尾 典子 西村 勝利 吉田 育世 [市] 川崎市民協働課長、和田副課長、當麻副主査、吉田主事
公開・非公開の別	公 開
傍 聴 人 数	0 名（定員 3 名）
会 議 内 容 議事進行 吉田会長 （事務局）	1. 開会 2. 議事 （1）『第 4 期館山市男女共同参画推進プラン』中間見直し版」の令和 5 年度取組結果について 【事務局より】 ・令和 5 年度の取組内容や進捗状況について報告。 総事業数 118 に対し、A 評価（おおいに取り組んだ）又は B 評価（取り組んだ）と評価した事業は 92 事業、C 評価は 26 事業だった。 【ご意見・ご質問】 ●自治会に女性の役員が増えているのは、評価していいことだと思う。 ●地区の役員は高齢の男性が多いが、なかなか次の人が見つからず、代わってもらえないという声をよく聞く。そういうところは女性に代わってもらえれば助かると思う。 ⇒町内会等の自治組織はそれぞれ独立した団体であるため、お願いベースではあるが、各委員の地区においても、女性の適任者がいる場合は積極的に登用いただけるよう依頼。 （2）令和 6 年度審議会等における女性委員割合の調査結果について 【事務局より】 ・館山市の審議会等における女性委員割合は、令和 6 年 4 月 1 日現在 28.76%（昨年度比 0.42%減）。 ・昨年度より若干減少した一因は、委嘱替えて関係団体に推薦を依頼したところ、女性の

	推薦が少なかった審議会等が複数あった。 ・各課に「公募委員を増やす」「各団体からの推薦委員の基準を見直す」等を依頼する。 ・女性が会長または副会長の審議会等は24.39%。 ・「女性」「男性」ではなく、「適任者」の誰もが個性と能力を発揮できる社会の実現に向け、引き続きの協力を依頼。 【ご意見・ご質問】 ●少しずつ女性が活躍している場所が増えているように感じる。 ●「適任者」とすると地方では男性が優位になる。女性側の意識の変化が必要。 ●「適正」より女性の視点を入れることが大事ではないか。 ●「館山市いじめ問題対策連絡協議会」は数年前まで女性が0名で、この会議で何度も議題にあがっていたが、現在は7名もいるのは素晴らしいことだと思う。 ●「館山市要保護児童対策地域協議会」の女性を増やせないか。 (事務局) ⇒協議会の内容がとても配慮が必要なことのため、委員は警察や児童相談所等からの推薦により構成されている。担当課に、そうではない委員がいるのか確認、もしいるのであれば、女性の選出を依頼する。 ●「館山市要保護児童対策地域協議会」の女性登用のための取組がわからない。 (事務局) ⇒確認する。 ●日本と韓国は出産までは男女平等。出産後は男性は仕事、女性も働きたいと思っても、自分まで仕事に出てしまっては育児ができない。長い目で見れば変わるかもしれないが、すぐに変えるのは難しいと思う。 ●当面は審議会等の女性委員割合の確認は必要だと思う。 ●公務員は育休制度がしっかりしているが、民間だとなかなか難しい。 ●千葉県警の女性の採用数について。女性は年々増えており、12%を目標としているところ、現在は12.2%。5ヵ年計画では目標を15%としており、全国トップクラス。 ●子どもが大学生だが、同級生には消防、警察、自衛官を目指している女性が多い。昔は男性の仕事とされていたので、親としては心配だが、子どもはそんなこと全く気にしていない。 ●2年くらい前から「会議に女性を増やしたいから入って」と声がかかることが多くなった。 ●女性委員等の割合でCもしくはD評価だった審議会等は、活躍している女性の意見を聞ける機会があるといいと思う。 ●小学生の女の子の将来の夢は、昔はパティシエ、パン屋、花屋等が多かったが、東日本大震災を経験してから、自衛官や警察官が増えた。 ●若い世代はYouTube等で「体は女性だけど心は男性」等の方を見慣れているため、「男性」「女性」で分けるという考えは無い。逆に「男性」「女性」という言葉を使って人数や割合を出すことに違和感がある。若い世代よりも、親世代の考えを変えていけたらよいと思う。 ●消防、防災、避難所等、有事の際の意思決定の場に女性が増えたらよいと思う。
--	---

(事務局)	●地域性なのか、農業を営む家庭の女性より、海に近い方に住む女性が強いように思う。 ●週末の『元気な広場』は圧倒的に男性が多い。 ●ソフト面ではいろいろ変わってきているが、ハード面も並行して変えていかなければいけない。 例えば、授乳室は女性専用が多いが、男性がミルクを作って飲ませるときはどうか。 (3) 令和6年度事業計画について 【事務局より】 ・各町内会に女性役員登用のお願いとLGBTについての啓発物を配布。 ・各地区コミュニティ委員会にLGBTについての啓発物を配布。 ・「男女共同参画週間」について市広報紙とSNSによる市民への周知および館山市全職員への啓発。 ・初めて女性委員割合及び第4期館山市男女共同参画推進プランの取組結果について、HPで公表。 ・千葉県男女共同参画地域推進員事業について ◆中学校出前講座 南房総地域内の2校でそれぞれ開催予定。 【千葉県男女共同参画地域推進員より】 ・学校事情を確認し、可能であれば、委員もぜひ11月の寸劇を見ていただきたい。 ・子どもは素直に受け入れたいと思っているのに、凝り固まった大人にいろいろ言われてしまうのだろう。 ・実際には社会の役割はあるが、お互いを尊重する社会をつくっていったらいいなという思いで県の会議に参加している。 【ご意見・ご質問】 ●町内会へ女性登用を依頼する際「防災、災害時に必要だから」と入れてみたらどうか。 ⇒限定せず、幅広い活動でお願いしたい。 3. その他 【事務局より】 ・「デジタル人材育成事業業務委託プロポーザル審査委員会」委員にコーラル会議委員から1名推薦したことを報告。 ・第13期委員の任期は令和6年度末までだが、会議は今回で最後。引き続き、メール等で意見交換や情報共有を行う。 【ご意見・ご質問】 ●小学生や未就学児を対象に、ジェンダーについての絵本の読み聞かせができないか。
-------	---

(事務局)	●中高生よりも、幼児の方が受入れやすいと思う。 ●心も体も成長する小学校３年生～５年生くらいを対象とするのもいいと思う。 ⇒検討する。 ４．閉会
-------	---